



第10回白衣式が開催されました

千葉大学では令和元年11月29日に第10回白衣式を開催しました。

白衣式は入学後4年間にわたる臨床前教育を受けてきた医学生がいよいよ医師となるための本格的なトレーニング（臨床実習）を開始することを皆で祝福すると共に、医学生自身が医療者の一員として社会に貢献する立場となる自覚を新たにすることを目的としています。

当日は、千葉大学歌斉唱、中山俊憲医学部長・山本修一医学部附属病院長・来賓の方々からの学生へのメッセージののち、白衣授与が行われました。学生は一人ずつ氏名を呼ばれると壇上へ上がり、教員・来賓の方々より、白衣をかけられました。その後、学生による誓いの言葉が述べられました。

学生は医師への志、決意を新たにし、式を終えました。



白衣授与の様子

【写真提供：フォトチョイス】